

学生が博士課程で取り組む研究課題を募集

農業農村整備技術に貢献する博士課程学生による調査研究活動への支援事業

公益目的事業として農業農村整備に関する新技術の開発に貢献し、優れた人材の確保と育成を目指すため、博士課程で取り組む研究課題の支援を行います。

詳しくは学会ホームページ(<http://www.jsidre.or.jp>)の「博士人材のキャリアパス」を参照してください



大学生のためのLINE はじめました

対象の学生

【2022年度対象者】

2021年度現在、修士課程2年、博士課程前期2年の学生で博士課程に進学する者を対象とし、農業農村工学会の学生会員であること

【2023年度対象者】

2021年度現在、修士課程1年、博士課程前期1年の学生で博士課程に進学する者を対象とし、農業農村工学会の学生会員であること

募集する研究課題数と要件

○募集研究課題数は、各年度5件以内

○博士課程で取り組む研究課題は、2021年3月23日に閣議決定された「新たな土地改良長期計画」を技術面から支える「農業農村整備に関する技術開発計画」に資すること。

○日本学術振興会の特別研究員制度の採用者も対象としません。ただし、日本学術振興会の特別研究員制度との併願は可能です。

支援事業の規模

○支援事業の規模は、1人・1研究課題あたり、年間100万円

○農業農村整備に関する技術開発計画に資する研究活動に使用するほか、研究活動を円滑に行う上で必要不可欠な経費に支出できます。

○支援期間は、博士課程在籍の3年間です。

応募期間と選考時期

【2022年度対象者】対象は2021年度修士課程2年生となります。

募集期間 2021年8月1日から9月30日(木) 17:00(厳守)

面接 2021年12月上旬 内定 2021年12月末まで

【2023年度対象者】対象は2021年度修士課程1年生となります。

募集期間 2022年1月1日から2月28日(月) 17:00(厳守)

面接 2022年4月 内定 2022年5月上旬

2021年度大会講演会シンポジウム

「農業農村工学に関する博士人材のキャリアパス」2021年9月1日 11:00-12:40

制度紹介 必見

選考方法

(1) 書類審査 申請に必要な書類は次の3種類です。

①進学しようとする博士課程、支援希望動機と取り組む研究課題名とその内容を記載した申請書(様式1、顔写真添付)

②指導教員(応募時点)の推薦書(様式2)

③これまでの業績リスト(様式3)

上記(1)書類審査の結果により面接審査を行い、「博士人材育成研究小委員会」において、決定します。



SINCE 1929

公益社団法人

農業農村工学会

The Japanese Society of Irrigation, Drainage and Rural Engineering

〒105-0004 東京都港区新橋5-34-4

博士人材支援事業担当 事務局 中達雄

調査研究部 中村 充朗

☎03-3436-3418 new-suido@jsidre.or.jp